

『裾野市議会 2 月定例会記者会見』令和 4 年 2 月 9 日（木）

企画部長説明文 その他（バス路線・コロナ交付金）

裾野市地域旅客運送サービス継続事業実施計画」ですが、2 月 8 日、国土交通省へ申請をいたしました。この地域旅客運送サービス継続事業実施計画に基づく運行路線は、「すそのーる」の完全な代替えとなるものではなく、あくまでも補完をするものであることにご留意願います。また、基本的な考え方としては、路線の維持を最優先としております。

資料 No 1 3 をご覧ください。

ダイヤですが、JR 御殿場線裾野駅を出発地点に置き、運行ルートを 2 ルート設定し、この内、「青葉台・千福が丘ルート」は月・火・木曜日で週 3 日の運行、「青葉台・岩波ルート」は、水・金の週 2 日、1 日 3 本運行します。他の民間路線バスと同様、お盆及び年末年始は運休となります。

運賃は民間路線バスと同様の体系ですが、距離ではなく区間で設定されます。オレンジ色のマーカー部分をご覧ください。例えば、青葉台団地で乗車された方が、裾野赤十字病院で降りられた場合、250 円となります。再び、裾野赤十字病院で乗車し、青葉台団地にお帰りになる場合、距離は長くなりますが、区間は同じであるため、運賃は行きと同様、250 円となります。

2 ページをご覧ください。

月・火・木曜日で週三日運行の「青葉台・千福が丘ルート」図です。番号順のルートで運航します。

3 ページをご覧ください。時刻表となります。

次に 4 ページをご覧ください。水・金の週二日運行の「青葉台・岩波ルート」図です。番号順のルートで運航します。

5 ページをご覧ください。時刻表となります。

先日、2 月 2 日（水）に開催しました、第 4 回公共交通活性化協議会では、学識選出の委員から「約 20 箇所の公共交通会議に関わっているが、旅客運送サービス継続事業実施計画に基づいての事業は初めて。これを適用しなければならぬということを経験し、事務局は受け止めると同じくらいに、市民の方にもそれを感じてもらいたい」とご意見をいただきました。また、具体的な例示を地区別に表示して説明する必要がある」、「高齢者のために、電子媒体だけでなく、紙での

情報提供も」、といった留意すべき事項についてもご意見をいただきました。

先ほども申し上げましたが、3月31日にすその一や東急線がなくなった後も、切れ間のなく4月1日から路線バスを運行させることを最優先に考えておりますが、今後も市民の皆さまのご理解、ご協力をいただきながら事業を進めてまいります。

次に、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」についてご説明申し上げます。資料 No 14 をご覧ください。

和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について補正予算（第16回）について、事業の確定に伴う額の確定及び新たに交付金を活用する事業が決まったことから概要を説明するものです。資料No.14「地方創生臨時交付金を活用した新型コロナウイルス感染症に対する裾野市の支援・対策」をご覧ください。

令和4年2月9日（水）現在における裾野市の新型コロナウイルス感染症対策事業費の一覧となります。下線部を引いた事業が、第16回補正に関わる事業となります。

左側の「感染拡大防止」の内、

- ・一定の基準をクリアするため、認証登録または申請をした事業所等を支援する「感染拡大防止環境整備事業者支援金」として 21,862 千円
- ・紙媒体で作成・管理している家屋台帳、家屋補充台帳を電子化する「固定資産税家屋台帳電子化事業」として 2,508 千円
- ・沼津医師会裾野地区に属する 28 の医療機関の内、赤十字病院を除く 27 の医療機関（×300 千円）及び駿東歯科医師会裾野市支部に属する 17 の歯科医療機関（×300 千円）へ「市内医療機関感染防止対策交付金事業」として 13,200 千円
- ・赤十字病院を支援する「赤十字病院医療機器整備費補助金」10,000 千円
- ・抗原検査キットを購入する防災活動支援事業（抗原検査キット購入）として 600 千円

中央の「雇用維持・事業継続」の内、

- ・売上高が減少した中小企業者の内、特定の保証の認定を受けた場合の利子補給を行う「中小企業経済変動対策資金利子補給事業」として 571 千円

右側の「経済回復（強靱な経済構造構築）」の内、

- ・増加傾向にあるリモート会議への対応及び市内インターネット端末及び周辺機器を揃える「WEB 会議等環境整備事業」として 5,500 千円
- ・小中学校の児童、生徒の ICT 教育事業支援のための環境整備として「GIGA スクール構想への支援事業」として 77,800 千円（29,245 千円分充当）

以上、8 事業、総事業費 132,041 千円となります。

2 枚目の「【参考】令和 3 年度地方創生臨時交付金の使途イメージ」をご覧ください。

太字の箇所が、この度の第 16 回の補正に該当する事業です。WEB 会議等環境整備は、2 本に分かれておりますが、合計 83,486 千円を充当しています。

充当額は、これまでの分と合わせまして合計 131,725 千円となります。

時期といたしましては、第 6 派のオミクロン株の流行に伴う感染拡大防止、新たな生活様式への対応が主な内容となります。

以上で、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の説明を終わります。